

(宛先) 鈴 鹿 市 長

〒

申請者 住所

氏名

印

電話

道路工事等施行承認
 道路占用許可
 法定外公共物占用等許可

申請書

及び工事施行届出書

道路工事等の承認を願いたく
 道路の占用の許可を受けたいので
 法定外公共物の占用等の許可を受けたいので

、下記のとおり申請します。

又、公共基準点の保全処置を確認していただきたいので、下記のとおり届け出ます。

記

占用等の目的				<input type="checkbox"/> 一時占用
占用等の場所	路線名	市道	線	車道・歩道・水路
	場 所	鈴鹿市 地先		
占用等の内容	構造物名			
	延長()m, 幅()m, 高さ()m 面積()m ² , 本数()本			
工事期間	承認日(許可日)～令和 年 月 日まで()日間			
道路復旧方法	原状回復 ・ その他()			
工事の実施方法	直営 ・ 請負	施工業者 住 所		
		業者名 担当者 連絡先		
添付書類	位置図, 構造図(平面図・縦横断面図・詳細図・面積計算書), 工事説明確認書 公共基準点(街区三角点・街区多角点等)と工事箇所的位置関係がわかる図面			
備 考				

担当名 住所
氏名
電話

(窓口用)

記載要領

- 1 **新規** **変更**の欄には、該当するものを○で囲むこと。変更の場合は、許可年月日及び許可番号を記入すること。
- 2 申請者が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 3 申請書名については、該当するものをチェックすること。
- 4 道路工事等施行承認申請書の場合は、「道路工事等の承認を願いたく」にチェックすること。
- 5 道路占用許可申請書の場合は、「道路の占用の許可を受けたいので」にチェックすること。
- 6 法定外公共物占用等許可申請書の場合は、「法定外公共物の占用の許可を受けたいので」にチェックすること。
- 7 占用等の目的については、目的を記載すること。また足場・仮設鉄板などの一時占用の場合には、一時占用にチェックすること
- 8 「占用等の場所」の欄には、地番まで記載すること。施行箇所が2以上の地番にわたる場合には起点と終点を記載すること。
- 9 「車道・歩道・水路」の欄には、該当するものを○で囲むこと。
- 10 「占用等の内容」の欄には、延長・幅などの数値は少数点以下第3位を四捨五入して2位止めとする。ただし面積が0.01㎡より小さくなる場合は、0.01㎡とする。
- 11 「工事期間」の欄には、工事実施から完了までの期間を記載すること。仮設、移設等含む場合は復旧までの期間を含めて記載すること。
- 12 「原状回復・その他()」の欄については、原則として原状回復とする。それ以外は、その他()に内容を記載すること。
- 13 「直営・請負」の欄は、該当するものを○で囲むこと。未定の場合にはその旨記載すること。
- 14 その他必要な事項については、「備考」の欄に記載すること。
- 15 本申請の提出が申請者と異なる場合には、担当名を記入すること。担当名が法人である場合には、「住所」の欄に主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 16 申請書は、**3部**（正副）提出すること。

※この様式は、書類作成を簡素化する為、鈴鹿市道路占用規則第3条・第4条、鈴鹿市法定外公共物管理条例第2条及び鈴鹿市公共基準点管理保全要綱第5条の様式を合わせたものである。